



Monks Show Skills to Protest Fine

「#僧衣でできるもん」反則切符に僧侶が抗議



多くの僧侶たちが僧衣を着て華麗な曲芸を動画で投稿、ネットで話題に

これだけは覚えておきたい!!

Buddhist [bú:díst]	仏教の、仏教徒の
monk [mʌŋk]	僧、僧侶
post [póust]	～を(インターネットなどに)投稿する
protest [próutest]	～に抗議する
fine...for doing [fáin]	～したことで…に罰金を科する

聴くこと、声に出すことが成長への近道!

🎧 編集長おすすめトレーニング

Practice 1 英文を見ずに、CNNの生英語(3)を聴いてみよう。

check!

Practice 2 英文を見ながら音声を聴いてみよう。
必要ならゆっくりスピード(ポーズなし(4)/ポーズ入り(5))も活用してみてください。

Practice 3 日本語訳を参考に内容を理解し、音声を繰り返し聴いて耳を慣らそう。
さらに、音声をまねながら、音読すると吸収力がグンと上がります。

プラスアルファ 余力のある方は、別冊付録の問題集にチャレンジしてみてください。

Monks Show Skills to Protest Fine

Buddhist monks are posting videos **of themselves** skipping rope, juggling, boxing, even wielding a lightsaber—all to protest a traffic fine. The videos are part of the Twitter hashtag campaign “I can do this in monk’s robes.” Why? Well, police in Japan fined a monk for driving **while** wearing a kimono. They claim the long sleeves could affect safe driving. But the monks disagree, and as a **show of** solidarity, they decided to show off their talents while dressed in traditional attire.

≫82 words (January 5, 2019)

「#僧衣でできるもん」反則切符に僧侶が抗議

仏教の僧侶たちが、自ら縄跳びやジャグリングやボクシング、さらにはライトセーバーを振り回したりする動画を投稿しているが、これらはすべて交通違反の罰金に抗議するためだ。これらの動画は「#僧衣でできるもん」というハッシュタグを使ったツイッター上のキャンペーンの一環である。投稿のきっかけはというと、日本の警察が、僧衣を着て運転していたある僧侶に(交通違反の)罰金を科したことからだ。警察は、(僧衣の)長い袖が安全運転に支障をきたす恐れがあるとしている。だが、僧侶たちはこれに反対し、一致団結して抗議を表明するため、伝統的な僧衣を着たまま、いろいろな特技を披露することにしたのである。

(訳 石黒円理)

リスニングのポイント

弱く発音される語の発音に注意しよう。

1行目の**of themselves** ≫ [アヴザムサオヴズ]

4行目の**while** ≫ [ワオ]

5行目の**show of** ≫ [ショウヴ]

前置詞、代名詞 (thisやthatのような指示代名詞は除く)、接続詞、助動詞、be動詞などは、特に強調されない限り、普通は弱く発音されます。そのような語の多くは、強く発音される場合と弱く発音される場合の2通りの発音を持っており、普通は後者が用いられます(弱く発音される場合の発音に((弱))のような印を付けている英和辞典もあります)。of themselvesでは、前置詞のofと代名詞のthemselvesのthem-の部分が弱く発音されており、ofは[アヴ]のよう

に、them-の部分は[ザム]のように聞こえます。いずれも、口をあまり開けなくて発音される、曖昧な響きの弱い母音が用いられています。show ofのofは、弱い母音もはっきり聞こえず、[v]の音しか聞こえません。また、接続詞のwhileも弱く発音されており、[ワオ]のように聞こえます(I willの短縮形のI'llも、しばしば[アオ]のように聞こえます)。

解説 南條健助(桃山学院大学国際教養学部准教授)